

おおた文化の森

「森が、
詩うが、
季節」

特集

「2008 文化の森収穫祭」 ～みんなでワッショイ!楽しもう!～

11月16日(日)
午前9時30分
午後4時30分



秋です。収穫の季節です。「大田文化の森」でも、文化活動の収穫をみんなで楽しむ収穫祭を開催いたします。

○基本方針

実施に向けての基本的な方針は次の3つ。

1. 「文化の森」での活動発表の場
文化の森で行っている、もしくは、行った活動や練習の成果を発表いたします。
2. 一体と連携でより楽しく
来館者・参加者(出演者、出展者、出店者)・スタッフが一体となって楽しい時間を共有するような内容です。また、ホール・広場・集会棟の催しを連携させて、楽しさを倍増させるような組み合わせも検討しています。
3. ホスピタリティで気持ちよい時間を
来館者・参加者・スタッフ誰もがあたたかい気持ちで過ごせるように、「おもてなし」と「気遣い」の気持ちで実施します。

○内容

この方針に沿って、ホールでの演奏や踊り、集会棟でのワークショップや展示、模擬店、広場でのパフォーマンスなどを予定しています。

みなさんとともに、楽しい収穫祭にしましょう。ぜひご来館ください。心よりお待ちしております。

運営委員 古屋 伸樹

特集

文化ボランティアが日本を元気にする! ～大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加～

特集

「2008 文化の森収穫祭」 ～みんなでワッショイ!楽しもう!～

文化ボランティアが日本を元気にする!
～大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加～

読み応えのあるコラムが自慢



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレイヤーの皆さんの活動報告です。今回は「文化の森夏祭り」を紹介します。

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川滋也さんです。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。



今回は華道家・詩人・アーティストの宮内信江さんです。G8サミット外相会合の席に花を生けたりフランス芸術協会より国家功労賞を受賞されたりと多彩な華の道をご覧ください。

第4回文化ボランティア全国フォーラムin東京が10月30日、31日、11月1日の3日間にわたって開催されます。

全国からの参加者が、生涯学習センターやミュージアムなど文化施設を拠点とする活動や、地域に眠る文化財の発見と活用、さらには文化NPOの育成、行政との協働、企業との連携など多彩な文化ボランティアのネットワークを深め、シンポジウム、ワークショップ、まちあるきなどで交流し、市民文化力の可能性について学びあい語りあい、その成果を発信します。

文化の森運営協議会は全体会議に主要メンバーとして参加するとともに、10月31日の大田区分科会を主催します。分科会は「大田の顔キラリ！ 区民による文化創造の挑戦！ ～ゼロからの出発、そして行政との協働～」をメインテーマにかかげ、大田区の文化ボランティア4団体が全国に向けて活動振りを発信します。

「大田文化の森運営協議会」が地域文化、芸術の振興とまちづくりの推進ぶりを、また、「馬込文士村継承会」「馬込文士村ガイドの会」や「ものづくり観光クラブ」が、ユニークな技で世界に通じる匠の町や、何故か魅かれる馬込文士村の魅力など愛着尽きない大田ワールドを、交々提示します。

フォーラムの中で、10月31日の大田区分科会には積極的な参加をお願いいたします。全体会議もふくめた詳細資料や内容は、運営協議会事務局にご照会ください。

運営委員 福野幸雄

文化ボランティア事業 第4回「文化ボランティア全国フォーラムin東京」
文化ボランティアの今そして未来
～巨大都市東京で考える・つなぐ・発信する～

BUNKA VOLUNTEER FORUM

第1次開催要項

2008. 9. 24開催

日時: 2008年10月30日(木)～11月1日(土)
会場: 総合 (2008年10月30日) 中央区立日本橋劇場
2日目(2008年10月31日) アカサカ文化、足立区生涯学習センター
大田文化の森、すみだ学習センター、世田谷美術館
中央区立教育センター、東京おもちゃ美術館、
にじろがも劇場、ホテルアピス
3日目(2008年11月1日) 東京都江戸東京博物館

【主催】
文化ボランティア全国フォーラムin東京 実行委員会

【共催・協力団体】
大田文化の森運営協議会、NPO法人東京の会、NPO法人すみだ学習センター
世田谷美術館ボランティア(福野幸雄)・日本橋劇場・丸木美術館ボランティア、中央区民文化センター、
東京おもちゃ美術館、NPO法人にじろがも劇場、世田谷区民文化センター、
東京都立総合文化センター、大田区民文化センター、江戸東京博物館ボランティア

【後援】
大田区、世田谷区教育委員会、世田谷区、中央区、豊島区、文京区(予定)

運営委員 福野 幸雄

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

新シリーズ 森の泉

新しい文化の森の企画や行事をお知らせします。今回は郷土の歴史発展に力を注いでいる塩川益賢さんをご紹介します。

第10回 フォレストメーツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 側でもあり

芸術・文化の季節到来です。たくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.29Web版
2008年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 福野幸雄

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:bunkanomori@nifty.com

大田文化の森運営協議会Webサイト

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

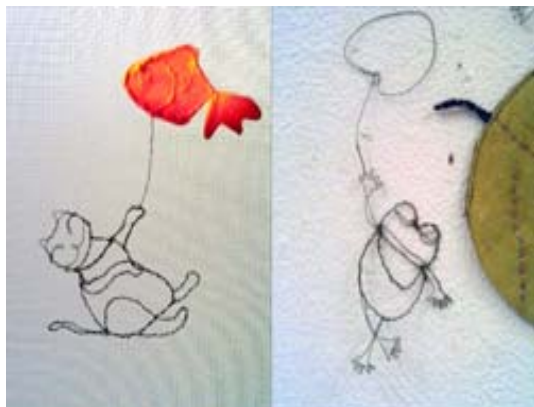
おおた文化の森

Home

元気印 文化プレイヤー

なご 和みアート 櫻井悦子さん

今回の元気印 文化プレイヤーの櫻井悦子さんと「大田文化の森運営協議会」との出会いは今から5年前、小さなかわいい物をつくるのが大好きな櫻井さんは、指先でティシュペーパーを固め、その上に和紙を張り表情を書き入れた小さな作品の持ち込みから始まりました。それらの作品は小さく可愛いだけでなく、何故か心がやさしくなるものでした。



まさしく「和みアート」です。すぐに当時の「廊下ギャラリー(現在のふれあいギャラリー)」で展示されました。その後は文化プレイヤーとして「文化の森」での多くの企画に作品を出展されたり、ワークショップ企画に参加されたりの活動を続けていらっしやいます。また、今春4月からは文化の森で活動している文化プレイヤー(文化ボランティア)のための情報誌である『文化プレイヤー通信』にその月々の情景を感じることが出来る作品を写真にして毎号掲載して下さいます。

ディズニーが大好きな櫻井さんは、ミッキーやミニーが描かれている、いくつかの小さな缶ケースにご自分の小さな作品を入れて携え、どこでも即興で作品を組み合わせ「和みアート」を展開し、そこで観る人の心をなごませてくれます。名付けて“悦ちゃんのおもちゃ箱”、そんな櫻井悦子さんに永遠の童女を感じるのには私だけではないでしょう。

「和みアート」は文化の森だけでなく、池上特別出張所のロビーや六郷の横丁ギャラリーそして銀座の画廊にと出番が広がっています。文化の森の「文化プレイヤー」は、企画をサポートする、演じる、教える、製作する、催しを企画する等々それぞれの個性にあった活動します。今回の「元気印 文化プレイヤー」櫻井悦子さんはご自分の作品の提供を通して活動に参加して下さいているプレイヤーさんです。

「文化プレイヤー」活動が、櫻井さんのようにご自分の目的や意義を生かせることのできる楽しいものとなり、多くの元気印さんが溢れる“森”でありますようにと思います。

* 10月11日(土)~26日(日)文化の森4階にて「ふれあいギャラリー」開催。櫻井悦子さんのfc2ブログ“悦ちゃんのおもちゃ箱”もお楽しみください。



櫻井悦子さんとスモールワールド

運営委員 奥田 和子

特集

「2008 文化の森収穫祭」
～みんなでワッショイ!楽しもう!～

文化ボランティアが日本を元気にする!
～大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加～

読み応えのあるコラムが自慢



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

文化プレイヤー レポート

文化プレイヤーの皆さんの活動報告です。今回は「文化の森夏祭り」を紹介します。

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川滋也さんです。

実行委員会いきいき

文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。

大田の顔 キラリ

今回は華道家・詩人・アーティストの宮内信江さんです。G8サミット外相会合の席に花を生けたりフランス芸術協会より国家功労賞を受賞されたりと多彩な華の道をご覧下さい。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

新シリーズ 森の泉

文化プレイヤー レポート

「文化の森夏祭り」レポート

8月1日(金)、2日(土)の2日間は天候にも恵まれて、地域の子どもからお年寄りまで多くの方にお越しいただきました。

大きなトラブルもなく、広場での「盆踊り」・ホールでの「カラオケ」・集会棟の各イベントのすべてが文化プレイヤーさん、運営委員の協力で成功することができました。

参加人数は、各イベントの2日間累計で約1,300人となりました。準備に追われた日々で大変でしたが、終わってみるとうれいとも寂しいともいえない不思議な感覚でした。



初出場の地元ロックバンド「ノットフリー」

今年度のホール・カラオケは大幅に変わりました。1日目、2日目と全ての進行を運営協議会が担当する事になりました。機械操作・照明・特に司会進行は1名から男女のペアで初めての試みでした。ユニークで大変良かったと思います。出演者の方々も練習時には緊張しながら細かい音あわせな

どしておりましたが、いざ本番には、堂々と歌っている姿に、スタッフ一同「ほっと」しました。1日目のセレモニーでは、「ノットフリー」の方々にも出演して頂き、そのままカラオケ出演者へつないで、とても良い流れとなりました。

集会棟に目をやると、1階展示コーナーでは紙コップ・紙皿・折り紙を使った紙工作のワークショップが、終始にぎわっており、5階多目的室では、初の試みとして『こどもカラオケ』も開催され、来年も是非盛大に地域の子どもたちをもっと集めて実施したいと考えております！！

恒例となった「ガーデニングワークショップ」、今回初めての大人向け企画として「山本周五郎 時代小説 朗読へのお誘い」など、大人から子どもまで楽しめる多種多彩な内容でした。

これらの催しを、支えていただいた大勢の文化プレイヤーのみなさま、ありがとうございました。

運営委員 小池 直道



紙コップで熱心に制作中

新しい文化の森の企画や行事をお知らせします。今回は郷土の歴史発展に力を注いでいる塩川益賢さんをご紹介します。

第10回 フォレストメイツ テクリ筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。



2008年上期

企画実施アルバム

2008年上半期(4-9月)に行われた、企画イベントのいくつかを写真でご紹介します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 側でもあり

芸術・文化の季節到来です。たくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号

(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.29Web版

2008年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 福野幸雄

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail: bunkanomori@nifty.com

大田文化の森運営協議会Webサイト

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

おおた文化の森

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

小川 滋也 (小川 しげや)

「大田文化の森」何とすばらしい館名ではないでしょうか。

大田区に住んで56年！ むかしを思い出すと、我が家から(中央8丁目)蒲田駅が見えるほどはらっぱ(空地)が多かった。小さな川があちこちに流れ、少し大きな川になると木の橋を渡して家の玄関があった。カエルが跳び、トンボやチョウが舞っていた。

今ではその川も地中に埋まり桜並木に変わっている。区役所が移転となり「文化の森」が誕生したのは8年前である。好奇心強い私は早速見学することに、“こじんまりとした、皆に喜ばれる館だなー”と！

図書館・マルチメディアコーナーを利用し、「男の料理教室」のチラシに吸い込まれるように受講してみる。レシピは多くなったが我が家ではやっぱり妻にたよるのみ。

ボランティア(文化プレーヤー)をしてみませんか_と、さまざまなことに興味を引かれる私としては、すぐにOK！

好きな司会をまかされたり、ミニイベントの企画をしたり、楽しい日々が続き、現在の運営協議会委員になりました。早や2年目に！

区民の皆さんに“優しく”“笑顔で”“ありがとう”といえる心のふれ合いを大切に、そして「文化の森に来て良かった」と喜ばれる、こんな姿をうかべながら、これからも運営協議会委員として頑張ってまいります。

※このコーナーのタイトル文字は寄稿者の直筆によるものです。

実行委員会いきいき

～発信し主張し実行する～「実行委員会いきいき」シリーズ

芸術事業実行委員会

暮らしの中にアートを!

国、地方公共団体の文化施設の見直しが進む昨今、「大田文化の森」の大田区の創設理念を尊重する方針は、文化プレーヤー・実行委員会にとって頼もしい限りです。

芸術事業実行委員会は伝統文化から前衛芸術まで、幅広い芸術の各分野のエキスパートの活動によってその成果を挙げています。

一方“芸術”と言う言葉に惑わされること無く、区民の潜在的な“暮らしの中のアート”嗜好にも着目し、啓蒙・啓発することも芸術事業実行委員会の重要な役割であり、文化の森の創設理念を達成するためのお手伝いができればと考えていま



コラボレーションを楽しむ

特集

「2008 文化の森収穫祭」

～みんなでワッショイ!楽しもう!～

文化ボランティアが日本を元気にする!

～大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加～

読み応えのあるコラムが自慢



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「文化の森夏祭り」を紹介します。

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川滋也さんです。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。



今回は華道家・詩人・アーティストの宮内信江さんです。G8サミット外相会合の席に花を生けたりフランス芸術協会より国家功労賞を受賞されたりと多彩な華の道をご覧ください。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



す。
現在、実行委員は13名ですが今年度上期の企画提案は8件です。全員参加をモットーに企画実施に当たっていますが、企画により専門的知識、技量も必要で各専門スタッフ、スタッフ要員等も募集・育成中ですが、より文化プレーヤーのご参加ご協力が必要です。
企画提案は長期間の準備期間を要するものもありますが、今年度も前半を経過しましたが各委員1件の提案を目標に企画の発掘にあたっています。
アンケートによりますと、多くの方々が身近な芸術文化とのふれあいや学習の継続を望んでおられます。より多くの方々に学びや、演出、交流のチャンスのもととなるような企画の充実を図って行きたいと思えます。
大田区は文士村をはじめ、多くの芸術家が愛した街ですが、この文化の森で楽しく新たな21世紀の文化の輪を広げて行きたいものです。

文化プレーヤー 松田 博

10月～12月 運営協議会【会議】スケジュール

※問い合わせは月～金(9:00～18:00)の間に願います。

■文化会議(毎月第1・3金曜日)19:00～21:00(第2集会室)

10月3・(6)・17日、11月7・21日、12月(1)・5・19

* ()内は臨時文化会議予定日。

* 文化会議は、運営協議会の最高議決機関で公開です。いつでも傍聴できます。

■役員会(文化会議のある週の火曜日)16:00～18:00(講師控室)

10月14日、11月4・17日、12月2・16日

■実行委員会

●芸術事業実行委員会(第2金曜日19:00～21:00)

10月10日、11月14日、12月12日

●誰でも楽しめる実行委員会(第1火曜日19:00～21:00)

10月7日、11月4日、12月2日

●子ども・若者たちの実行委員会(第2金曜日14:00～16:00)

10月10日、11月14日、12月12日

●まちづくり実行委員会(第1木曜日10:00～12:00)

10月2日、11月6日、12月4日

●異文化交流実行委員会(第1木曜日10:00～12:00)

10月2日、11月6日、12月4日

●収穫祭実行委員会(第3水曜日19:00～21:00)

10月15日、11月12日、【2008文化の森収穫祭】開催日11月16日(日)

●文化プレーヤー(第1・3木曜日16:00～18:00)

10月2・16日、11月6・20日、12月4・18日【文化プレーヤーの集い】

開催日12月6日(日)

●広報事業部(第1・3火曜日10:00～12:00)

10月7・21日、11月4・18日、12月2・16日

新しい文化の森の企画や行事をお知らせします。今回は郷土の歴史発展に力を注いでいる塩川益賢さんをご紹介します。

第10回 フォレストメーツ テクリ 一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。



2008年上期

企画実施アルバム

2008年上半期(4-9月)に行われた、企画イベントのいくつかを写真でご紹介します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 側でもあり

芸術・文化の季節到来です。たくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号

(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.29Web版

2008年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 福野幸雄

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:bunkanomori@nifty.com

大田文化の森運営協議会Webサイト

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

おおた文化の森

Home

大田の顔 キラリ

ふくよかな華のかたらい

～宮内信江さん～



G8サミット外相会合

風、ミュージック、リズム、季節、ハート
 華道家であり詩人、アーティストの宮内信江さん(宮内流宗家)はフランスより国家功労賞を授賞、またエベレストを背景にヒマラヤをはじめアルプス、アンデス等の最高峰で献華をする冒険家でもあり、欧米、南米、アジア、アフリカを含め現在63カ国、120数都市で「宇宙を生ける、自然を生ける」をテーマに現地の花と空間を見事に調和させ文化のちがいを超えて自然環境に親しむ心を普及してきました。
 海外の訪問国で自生している野原から石、生活民具、野草などを材料として生ける独自のスタイルで文化の共有を志しています。例えば今年6月、G8サミット外相会合では日本の風情を伝えようと伊勢の野山のスマレ、フキノトウ、コケ、タンポポ、ぜんまい、麦の穂を花材にしています。

また花の親善大使として世界平和や環境問題にも取り組み、大切な湖などの自然が破壊されている現状を世界湖沼会議で地球環境保全を討議しつつ、日本文化を各国に長年紹介してきました。宇宙を生けるとは枝が花を引き立て、花が木を引き立てるように、自然界のそれぞれの個性が自分の役割を自覚し、互いを平等に生かしあうところにバランスがあり、同様に人も大自然を利用させてもらうためには地球上全ての物に命があることを自覚し、自分＝他人＝地球＝宇宙、という視野で捉えることが大切なのではと考えておられます。



国連にて緒方貞子大使と

特集

「2008 文化の森収穫祭」
～みんなでワッショイ!楽しもう!～

文化ボランティアが日本を元気にする!
～大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加～

読み応えのあるコラムが自慢

元気印 文化プレーヤー

文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

文化プレーヤー レポート

文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「文化の森夏祭り」を紹介します。

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川滋也さんです。

実行委員会いきいき

文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。

大田の顔 キラリ

今回は華道家・詩人・アーティストの宮内信江さんです。G8サミット外相会合の席に花を生けたりフランス芸術協会より国家功労賞を受賞されたりと多彩な華の道をご覧ください。

地域ネットワーク

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

新シリーズ 森の泉

幼少のころ海と野山の自然あふれた瀬戸内海で過ごされたことから始まり、ご家族の転勤で国内外へ伴って新たな土地での文化・自然・人の善意に触れ、その後、「花を生けることによりひとが安らぐこと、癒すことができればと思ひ」世界中を飛び回っておられます。日本の文化は四季の合間の変化を感じながら文化が発達し、自然から学ぶことにより文化が発展しているとのこと。「寝なくとも、食べなくとも、楽しい」の一言からテレビ放映、国際会議の展示、講習会や花の心の詩を書き綴るなど絶え間なく活動されている姿が浮かんで来ました。



運営委員 大瀧 真理子

宇宙を生ける

新しい文化の森の企画や行事をお知らせします。今回は郷土の歴史発展に力を注いでいる塩川益賢さんをご紹介します。

第10回 フォレストメーツ テクリ 一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。



2008 年上期 企画実施アルバム

2008年上半期(4-9月)に行われた、企画イベントのいくつかを写真でご紹介します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 側でもあり

芸術・文化の季節到来です。たくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話：03-3772-0770
FAX：03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX) をご記入願います (1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.29Web版
2008年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail bunkanomori@nifty.com
大田文化の森運営協議会Webサイト

■ おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

地域ネットワーク

池上祭

池上地区自治会連合会会長
池上まちおこしの会会長
樋口幸雄

まちおこしの源は何か、まちの文化を建設する在住者の情熱が求められます。池上祭とは地域の文化建設であります。

今年で第六回を迎えますが、地元の町会長会議で提案されたものであります。出張所管内11町会ありますが、日頃町内の行事・活動には、警察・消防・区役所に関係した組織が50以上ありますが、この際各組織の大半は「たて」の線で活動しております。しかしこの際各組織が「よこ」に結集したら、何か出来ないかと、話題になり、各部門の活動家が実行委員となり、源が見えてきました。

池上の環境を活かした適地と云えば、長栄山池上本門寺のお山と、先人を育てた、創立130年を迎える池上小学校を中心地として、改めて、池上の歴史を確認し、これからも歴史の足跡を残していく形を作り、また池上在住職人さんの巧みの技を再発見、日頃成果を出している近代演芸。最近では、マスコミでも案内された池上名物の「おみやげ」は何かと、実行委員の皆さんは、課題の継続性・維持に力を入れております。

最後に池上まちおこしの文化活動を前進する中で、目標は、最新の羽田空港が、東京大田区の観光口ならば、名刹長栄山池上本門寺地区の宗教を越えた、池上観光地とのつながりを、よりたく方向づける活動こそが、池上祭実行委員の創意であり、希望のもてる課題であります。

お陰さまで、自治町会・商店街・当地各事業所等のご理解とご支援ご協力を頂いておりますので、感謝しております。



池上祭のポスター

おおた文化の森

Home

新シリーズ

森の泉

森のどこかにいつも泉がある。

泉は噴出ししない。奔流しない。時間をかけて湧き出る。

こんこんとつぎつぎと湧き出る泉を発見するように「文化の森」の企画や行事を紹介していきます。(編集部)

限りない夢・未来・大森

ますかた
～塩川益賢さん～

昭和23年創設以来、家業と郷土の勉強をされている塩川益賢氏との対談から塩川氏像をご紹介したいと思います。心から湧き出でくる熱意で郷土の歴史や発展に貢献しています。大森貝塚とモース博士、大田地域の旧地名一覧、日本列島の生物の豊かさ(3つの島国、イギリス、ニュージーランドを比較対照)や自然科学の研究、福德の言葉の研究(自分の心の鏡を良く磨くにはどうしたらよいか)、新井宿義民六人衆などなど…。



新井宿義民六人衆顕彰会の展示
(2006年「文化の森収穫祭」)

新井宿義民六人衆顕彰会は文化の森に毎年展示しています。新井宿義民六人衆は大森の歴史の一端で干ばつと多摩川の氾濫による洪水で疲弊した新井宿の農民6人が、將軍徳川家綱に直訴しようとしたが失敗に終り斬首されました。この事件後、年貢が半減され、村民から「義民六人衆」として崇められていました。明治34年に六人衆の子孫宅から、「新井宿村名主惣百姓訴状」が発見されて以来、六人衆の子孫や有志が六人の志を顕彰しています。

またご夫妻で老人ホーム、障害者施設、文化センターなどで日本舞踊、歌、演芸など人を楽しくさせるボランティアで心のケアに努めておられます。人と人とのコミュニケーションの大切さ、心の豊かさ、病気との付き合い方、大切な一日を有意義に楽しく元気よく過ごす為に自分に合った趣味を持つこと、など自ら勉強した資料を基に話し合っておられます。成る程と思う言葉もポンポンと出てきました。「人は赤くうまれて、黒くなって、青くなって死ぬ」「いい医者やと仲良くしろ、でも付き合うな」「一日一回大笑い」「反省がなければ進歩はしない」。

最後に「大田文化の森」について聞いてみました。

大田文化の森は大田区民の財産であるので有効に活用しよう!

①人材の有益利用

この地域には様々な分野のスペシャリスト、経験者がたくさんいます。それは地下に埋まった宝を掘り出し、活用した方が相互に良い。

②地域の拠点として、活用し発展の起爆剤としたい。

③区域を越して輪を広げる。

品川区民と大田区民の参加を積極的に。

④文化の森は8年目を迎え少しずつ良くなって来ているが、歩みはスロー。PRが上手でない。型にはまって自由発想がない。

ご意見番ならではの冷や汗を流すご意見もありましたが、「限りない夢を持って、未来に羽ばたくように」と大森に期待する塩川氏の郷土への大きく温かい思いと文化の森を見守る愛と鞭を感じました。

運営委員 大瀧 真理子

特集

「2008 文化の森収穫祭」
～みんなでワッショイ!楽しもう!～

文化ボランティアが日本を元気にする!
～大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加～

読み応えのあるコラムが自慢



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレイヤーの皆さんの活動報告です。今回は「文化の森夏祭り」を紹介します。

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川滋也さんです。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。



今回は華道家・詩人・アーティストの宮内信江さんです。G8サミット外相会合の席に花を生けたりフランス芸術協会より国家功労賞を受賞されたりと多彩な華の道をご覧ください。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

新シリーズ

森の泉

第10回 フォレストメーツ チクリ一筆

地域の力を文化から！

仕事柄地域の方々と多くの接点が多く、どんなことでも発信する側は並々ならぬ汗をかいています。地域の皆様の受け手にどう伝わったか、参加した方々の心に何を残せたか、気になります。

そのプロセス・結果によって、地域の力がパワーアップして行くようです。世代を超えた事業を発信している「大田文化の森」は、地域のキースペース！

参加している子どもたちを見ると、いつも微笑ましく、良い環境で育てているように思います。

いくつになっても、先輩がいて後輩がいる、学び・伝える人の

和をもっている事は幸福な事だと思います。

人は同じ時間・目的を共有することで、様々な事を学び、ふれあい感を強めます。それが絆となり、地域力につながります。

きっと文化の森のさまざまなイベントに参加した子どもたちが森を守り、森を大きく広げていく事を夢に、“文化の紡ぎ歌”をプロデュース!! ご尽力を望みます。

NPO大田まちづくり芸術支援協会 渡辺 賢司

新しい文化の森の企画や行事をお知らせします。今回は郷土の歴史発展に力を注いでいる塩川益賢さんをご紹介します。

第10回 フォレストメーツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。



2008年上期

企画実施アルバム

2008年上半期(4-9月)に行われた、企画イベントのいくつかを写真でご紹介します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森側でもあり

芸術・文化の季節到来です。たくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号

(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.29Web版

2008年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 福野幸雄

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail: bunkanomori@nifty.com

大田文化の森運営協議会Webサイト

■ おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

おおた文化の森

Home



2008年上期

企画実施アルバム



■ 異文化交流実行委員会
異文化理解講座「日本から見た『中国』と中国から見た『日本』～王敏法政大教授の講演とパネル座談会～6月29日(日)
会場から活発な質問もあり盛会裏に終了しました。



■ 芸術事業実行委員会
「楽しい和服リメイク講座 & 作品発表会」発表会風景6月7日(土)
子ども時代の浴衣でモダンなスカートができました！



■ 子ども若者たちの実行委員会
子ども若者たちの実行委員会「七夕と子ども茶会を楽しみましょう～お箒とお茶とお話と」7月6日(日)
いつもと違った“七夕まつり”大好評でした。



■ まちづくり実行委員会
「ハーブの寄せ植えを楽しむ講習会」5月25日(日)
家庭料理に応用できるハーブの寄せ植え講習会を楽しみました。

特集

「2008 文化の森収穫祭」
～みんなでワッショイ!楽しもう!～

文化ボランティアが日本を元気にする!
～大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加～

読み応えのあるコラムが自慢



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレイヤーの皆さんの活動報告です。今回は「文化の森夏祭り」を紹介します。

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川滋也さんです。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。



今回は華道家・詩人・アーティストの宮内信江さんです。G8サミット外相会合の席に花を生けたりフランス芸術協会より国家功労賞を受賞されたりと多彩な華の道をご覧ください。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

新シリーズ 森の泉



■ 公募企画

「この音！な・あ・に？～障がいのある
子どものためのみんなで一緒に楽しむ
コンサート～」6月8日（日）
近くで見る楽器に興味津々の子どもたち♪



■ 誰でも楽しめる実行委員会

「森の朗読会」7月30日（水）
ワッハッハと笑うことから始めましょ！
皆さんと言葉のキャッチボール。そして、
静かに作品の朗読を味わいました。



■ 文化の森フォーラム実行委員会

「2008文化の森フォーラム～自分を発見、
出会いから！輝くボランティア」5月
17日（土）
参加者が活発に語り、自分も仲間も元
気になりました。



■ カラオケ・盆踊り大会実行委員会

2008文化の森夏祭り～カラオケ・盆踊り
8月1日（金）・2日（土）
毎年恒例の文化の森の夏祭り。大人も
子どもも楽しみました！

新しい文化の森の企画や行事をお知らせします。今回は郷土の歴史発展に力を注いでいる塩川益賢さんをご紹介します。

第10回 フォレストメーツ テクリ 一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。



2008年上期

企画実施アルバム

2008年上半期（4-9月）に行われた、企画イベントのいくつかを写真でご紹介します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 側でもあり

芸術・文化の季節到来です。たくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.29Web版

2008年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 福野幸雄

Design：Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail: bunkanomori@nifty.com

大田文化の森運営協議会Webサイト

■ おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

おおた文化の森

Home

文化の森 イベント情報 何でもあり

芸術・文化の秋到来です。イベント盛りだくさん。ご参加お待ちしております。

楽しいイベントが一杯! ホール、多目的室、広場等で行われるイベント

■2008文化の森収穫祭

秋の全館イベント。“みんなでワッショイ楽しもう!”を合言葉に、ホールでは楽器演奏、合唱、舞踊、手話ダンス等、集会棟ではさまざまなワークショップ、作品展示、模擬店等、広場では踊りなどの催しがいっぱい!

□開催日時:11月16日(日)9:30~16:30 □当日会場へ

■文化の森サロン交流会

文化の森を支える人たちのふれあいの場、懇談の場として、交流会を開催。軽食付き

□開催日時:10月14日(火)19:00~21:00 □会場:5階多目的室

□参加費:500円(当日直接会場へ)

■大田文化の森「歌声喫茶」

1950年代~70年代にかけてまだ、日本が貧しかった時代に心を満たしてくれた歌の数々、肩を寄せ合って歌うことで得られた充実感、そんな時代の歌声喫茶を再現し、思い出を語り歌う集い。第1部「みんなで歌おう」、第2部「リクエストに応じて」、第3部「再び、みんなで歌おう」

□開催日時:10月26日(日)13:30~16:30 □会場:5階多目的室

□参加費:500円 □定員:抽選で150名(16歳以上)

□申込:10月14日必着

■大田文化の森合唱団演奏会

1年間の練習成果を発表。来場された方々に感動を与える演奏を行うことを目指す。若い世代のソリストを招き、アマチュア合唱団とのコラボレーションを行うことで、楽しんでいただく

□開催日時:12月20日(土)14:00~16:15 □会場:大田文化の森ホール

□チケット:2,000円(当日券も同額)、大田文化の森にて開催前日まで発売。未就学児不可

■竹でアートするクリスマス&お正月

大田区の竹を材料にアート作品を創作するとともに、「竹」をモチーフにした音楽、書道等の芸術にも触れる

□開催日時:12月19日(金)14:15~17:30 □会場:5階多目的室

□定員:抽選で50名 □参加費:1,000円(竹花器、お花、ガムラン演奏、お茶菓子付き)

□申込:11月17日必着

※なお、11月30日(日)14:00~17:30、工芸室において竹切断ワークショップを開催します。

ご希望の方はその旨明記願います

[PDFチラシのダウンロード](#)

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

体験してみよう! 日頃なかなか体験できない貴重なイベント

■わくわく科学の森~30倍の世界であそぼう

小学生の親子で取り組む科学の実験講座。わかりやすい実験で子どもたちの科学への興味を引き出す

特集

「2008 文化の森収穫祭」
~みんなでワッショイ!楽しもう!~

文化ボランティアが日本を元気にする!
~大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加~

読み応えのあるコラムが自慢



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

運営協議会委員の志



文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川滋也さんです。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。



今回は華道家・詩人・アーティストの宮内信江さんです。G8サミット外相会合の席に花を生けたりフランス芸術協会より国家功労賞を受賞されたりと多彩な華の道をご覧ください。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。

□開催日時:10月25日(土)9:30~11:30 □会場:3階美術室
□定員:抽選で親子15組 □参加費:100円 □申込:10月11日必着

■地球をリサーチ

環境問題を取り上げた小学生の親子対象の実験講座。映像と実験とで身近な地球環境を考える

□開催日時:11月29日(土)9:30~11:30 □会場:4階第2集会室
□定員:抽選で親子15組 □参加費:100円 □申込:11月14日必着

[PDFチラシのダウンロード](#)

■そば打ち体験を通して日本の食文化を見直そう!

新そばを使いそば打ちを体験し、手作りの楽しさや美味しさを堪能する

□開催日時:12月14日(日)10:00~14:00 □会場:3階調理室
□参加費:1,000円 □定員:抽選で30名(中学生以上) □申込:12月1日必着

[PDFチラシのダウンロード](#)

■書でアート!年賀状・書きぞめで自分発見!!

今の自分を思いのまま表現しましょう!用具は割箸・木の枝等何でもOK、和紙、コピー用紙等大きさも自由。互いの作品を鑑賞し、語り合しましょう

□開催日時:12月14・21、1月4日(各日)10:00~11:45
□会場:4階第3・4集会室 □参加費:1,000円(小学生は600円)
□定員:抽選で30名(小学3年生以上) □申込:11月28日必着

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

生活・心に役立つ講座 知的な好奇心を満足させる魅力あるイベント

■カナダのハロウィンとランタン作りを楽しもう!

モザイク文化の国カナダについてカナダ人講師がわかりやすく紹介した後、皆で一緒にランタン作りを楽しむ

□開催日時:10月19日(日)13:00~15:30 □会場:4階第3・4集会室
□定員:抽選で50名 □参加費:1家族1,000円(お一人での参加も可。カボチャ1個付) □申込:10月6日必着

■暮らしの中のうるし~これまで、これから~

日本の工芸の代表ともいえる漆工芸を歴史や生活様式の変遷とともに考察し、今日の漆のある暮らしを提案

□開催日時:10月25日(土)14:00~16:00 □会場:3階3・4集会室
□定員:抽選で50名 □参加費:500円 □申込:10月11日必着

■韓国文化体験 ~食文化と伝統文化

本格キムチ作りと、チマチヨゴリなどの民族衣装の着付け体験などを通して韓国の食と伝統文化にふれる。

□開催日時:12月7日(日)11:00~15:00、1月25日(日)13:30~16:30
□会場:12月7日(日)3階調理室、1月25日(日)4階第2集会室
□参加費:3,500円(材料費1,500円含む)
□定員:抽選で25名 □申込:11月21日必着

■ガーデニング講習会~クリスマス&お正月を楽しむ

大きめの鉢にクリスマスもお正月も楽しめる寄せ植えに挑戦
□開催日時:12月7日(日)14:00~16:00 □会場:3階工芸室
□参加費:2,000円 □定員:抽選で30名(小学生以上)
□申込:11月25日必着

[PDFチラシのダウンロード](#)

■お正月かざり「もち花」をつくろう

柳の枝に紅白の餅を飾りつける
□開催日時:12月23日(火・祝)13:00~16:00 □会場:3階調理室
□参加費:500円 □定員:抽選で30名(小学生、親子も可)
□申込:12月11日必着

新シリーズ 森の泉

新しい文化の森の企画や行事をお知らせします。今回は郷土の歴史発展に力を注いでいる塩川益賢さんをご紹介します。

第10回 フォレストメイツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

2008年上期 企画実施アルバム

2008年上半期(4-9月)に行われた、企画イベントのいくつかを写真でご紹介します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 個でもあり

芸術・文化の季節到来です。たくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.29Web版
2008年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:bunkanomori@nifty.com
大田文化の森運営協議会Webサイト

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

 **募集してま〜す!** 各種催しでの募集をしています

■大田文化の森集会棟を利用した企画の募集

※終了しました

■2008大田文化の森フェスタ(～ 地域力で安全・安心なまちづくり ～)

展示・体験コーナー(活動状況紹介)参加者募集

□開催日時:平成21年2月8日(日) 10:00～17:00□開催場所:大田文化の森多目的室及

び第3・4集会室

□出展条件:日頃区内の地域でまちづくりに活動されている団体・個人

□参加費:無料(但し、交流会費 500円/人)

□募集数 50件

□申込締切:12月1日(応募多数の場合は抽選)

□説明会:12月9日

第1回14:00～、第2回19:00～

□応募方法 [当ホームページから応募する。](#)

往復はがきに①住所②団体名③代表者名④活動内容を明記の上、下記へ。

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 文化の森フェスタ係

おおた文化の森

Home

おおた文化の森カタログ 文化の森ってどんなところ?何をやっているの?

Q1. なんのための施設?

大田区が2001年11月3日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。大田区政の基本方針となっている長期基本計画「おおたプラン2015」にはこう書かれています。『大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営にあたっては、地域の実情に合わせた区民や団体による自主運営など多様な方式を積極的に取り入れ、より利用しやすく、親しみのもてる施設にします。』

Q2. どんな施設なの?

ホール(定員259人)、集会棟(5階建)、広場(185m2)から成り、2階には情報館、地下には有料駐車場(33台)があります。

Q3. 運営・管理はどうしているの?

事業運営は、大田区から委嘱された区民による運営協議会(事務室4階)が行っています。事業には、1.任意登録の文化プレーヤーによって実施する「実行委員会企画」と、2.区報・情報誌等で公募した区民によって実施する「公募企画」、3.「運営協議会と共催で行う事業」の3種類があります。管理は(財)大田区文化振興協会(情報館・貸館の運営を含む)が行っています。詳しくは利用案内をご覧ください。

Q4. どんな利用ができるの?

●企画の実施

1.文化プレーヤーに登録して実行委員会または文化プレーヤー事業部に参画する、2.「公募による事業」に応募する、3.運営協議会と共催で行う

●ボランティアとして参画

文化プレーヤーに登録して希望のボランティア活動をする

●貸館を利用する

うぐいすネット(コンピュータを活用した登録制の申込システム)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設窓口で申込む。(詳しく[こちら](#))



ちょっとここでコーヒープレイク

飲み物・軽食をご用意して皆様のご来店をお待ちしています。

営業時間 10:00~17:00

定休日 隔週月曜・全館休館日

特集

「2008 文化の森収穫祭」

～みんなでワッショイ!楽しもう!～

文化ボランティアが日本を元気にする!

～大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加～

読み応えのあるコラムが自慢



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「文化の森夏祭り」を紹介します。

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川滋也さんです。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。



今回は華道家・詩人・アーティストの宮内信江さんです。G8サミット外相会合の席に花を生けたりフランス芸術協会より国家功労賞を受賞されたりと多彩な華の道をご覧ください。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



新しい文化の森の企画や行事をお知らせします。今回

大田文化の森 アクセス情報



バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

- 東急池上線池上駅より
東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車
- JR大森駅(西口)より
東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車
- JR蒲田駅(西口)
東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

■大田文化の森運営協議会事務局
〒143-0024 大田区中央2-10-1
電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

詳しい地図は[こちら](#)をクリックしてください。地図検索サイトNAVITIMEにリンクします。

は郷土の歴史発展に力を注いでいる塩川益賢さんをご紹介します。

第10回 フォレストメーツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。



2008年上期 企画実施アルバム

2008年上半期(4-9月)に行われた、企画イベントのいくつかを写真でご紹介します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 旬でもあり

芸術・文化の季節到来です。たくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.29Web版
2008年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704

E-mail:bunkanomori@nifty.com

大田文化の森運営協議会Webサイト

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施

おおた文化の森

Home



◆文化の森でお会いする方は大変前向きに頑張っている方が多く圧倒されています。どこから沸々とエネルギーが湧いてくるのか不思議なくらいです。その文化プレーヤーさんの生き生き状況や熱意を伝えたり、またライフワークとして長年蓄積されている方の多彩な経験を取材しながら、お人柄や事柄をキラリと紹介できることが私には何よりも楽しく、エネルギーをもらっています。

大田区には文化活動に深く関わっておられる方が多く、また意外と知られていないことが分かりました。情報誌を通して文化の森のプレーヤーさんの活動を紹介し、また周辺地域のあんなこと、こんなこと、あの方やこの方情報を提供していきたいと思います。自薦他薦に関わらず「是非記事を書いてほしい」のご希望がありましたら、ご一報を。独り来て共に楽しくボランティア路(笑)

運営委員 大瀧 真理子

◆秋を迎えて文化の森はひときわ賑わいます。

夏のフェスタが終わって収穫祭が控えています。その間に文化ボランティア全国フォーラムの分科会を運営協議会が主催します。質量ともに増え続ける文化の森の豊富な活動やキラリと光る大田区の文化的脈の紹介を季刊でしかも8ページのこの情報誌でカバーしきるのがだんだん難しくなってきました。うれしい悲鳴です。

本誌は多面体です。文化の森を主たる舞台に活躍される「個人」と「グループ」の志や想いを紹介しています。さらにこの「個人」と「グループ」の活動が総合されて、「文化の森全体」が成長し繁茂していく姿を描きたいと思っています。

また情報誌と共に、ホームページやメールマガジンなどのメディアを駆使して、多様な広報活動を展開していきます。

運営委員(編集長) 福野幸雄

過去の編集後記はバックナンバーからご覧下さい。

特集

「2008 文化の森収穫祭」
～みんなでワッショイ!楽しもう!～

文化ボランティアが日本を元気にする!
～大田区団体が全国フォーラムに積極的に参加～

読み応えのあるコラムが自慢



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「文化の森夏祭り」を紹介します。

運営協議会委員の志



文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今回は小川滋也さんです。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今回は「異文化交流実行委員会」です。



今回は華道家・詩人・アーティストの宮内信江さんです。G8サミット外相会合の席に花を生けたりフランス芸術協会より国家功労賞を受賞されたりと多彩な華の道をご覧ください。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



新しい文化の森の企画や行事をお知らせします。今回

は郷土の歴史発展に力を注いでいる塩川益賢さんをご紹介します。

第10回 フォレストメーツ チクリ 一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。



2008 年上期

企画実施アルバム

2008年上半期(4-9月)に行われた、企画イベントのいくつかを写真でご紹介します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 例でもあり

芸術・文化の季節到来です。たくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.29Web版

2008年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 福野幸雄

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:bunkanomori@nifty.com

大田文化の森運営協議会Webサイト

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

